

## 社会福祉学部 <令和6年度 一般選抜 後期日程>

### 【出題意図】

文章の理解力および理解した内容を論理的に説明できる文章構成力、設問の意図をくみ取る力（応答力）、読解した内容を現実（場面）と照合する力（応用力）、を評価する。

### 【解答】

#### 問1（解答例）

被支援者にやる気があるのに介入すればおせっかいと感じられてしまい、自助努力を奪う可能性がある。いたずらに口を出さずに見守ることで被支援者の意欲を活かす形で、変化に合わせた対応ができるからだと考えられる。(101文字)

#### (採点基準)

- ・「自助努力」等に相当する内容に触れたうえで下線部分が「支援」となる理由が説明されている。
- ・「なぜ支援になるのか」の解として適切な文章表現となっている。
- ・文章が完結しており、字数制限が守られている。
- ・誤字脱字がない。

#### 問2

個別の解答が予想されるため、解答例は示さない。

#### (採点基準)

- ・本文の内容を踏まえて、「管理」「支援」、それぞれのメリット・デメリットが説明されている。
- ・生徒の立場から見た「管理」および「支援」が必要となる学校場面について適切な具体例が挙げられており、必要とされる根拠が論理的に説明されている。
- ・本文の内容（「管理」「支援」の説明）と、挙げられている学校場面の例示に論理的矛盾がない。
- ・文章が完結しており、字数制限が守られている。
- ・誤字脱字がない。